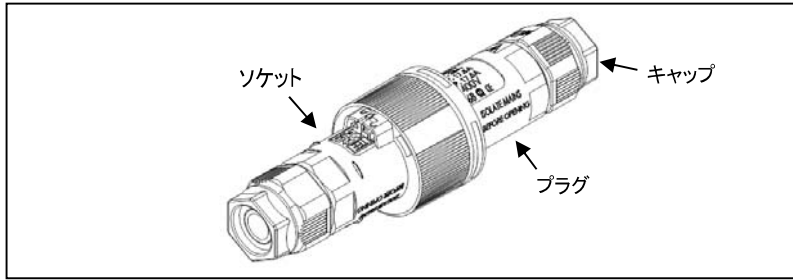


# THB405-6P 取扱説明書



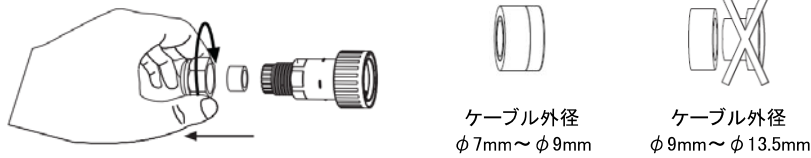
## 注意事項

- ・電源電圧の印加中は、感電の恐れがありますので端子部に触れないで下さい。
- ・電線の接続や取外しは電源を切って行って下さい。
- ・保護等級の範囲内で使用して下さい。
- ・安全性の面から、1次側をメス(ソケット側)、2次側をオス(プラグ側)になるように配線して下さい。

## 作業手順

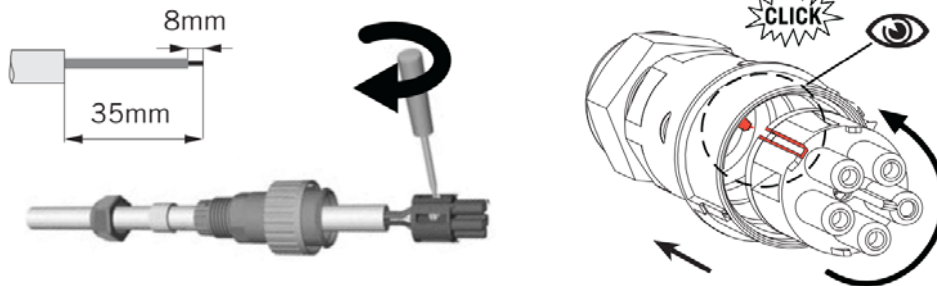
### ①ソケット側の組立

キャップを緩め、ゴムブッシュを取り外し使用するケーブル外径に調整する。



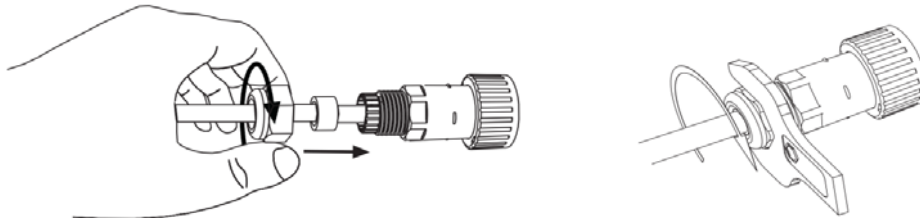
### ②図のように配線をして、端子ネジをマイナスドライバーにて締付ける。(ドライバー先端幅は3mmが推奨です。)

次に、結線した端子台をソケットに差し込み、左へ回してロックさせる。  
端子台にある溝とソケット内側を合わせて挿入して下さい。



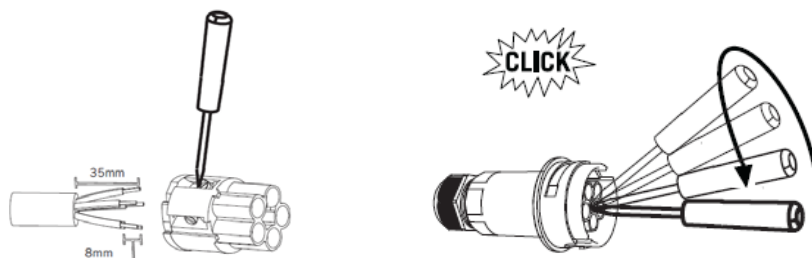
### ③ゴムブッシュを奥まで確実に取付け、ケーブルグランドのキャップを締付ける。

締付工具「6000337BC」または、プライヤー等を使用し、ケーブルが動かなくなるまで締付けて下さい。



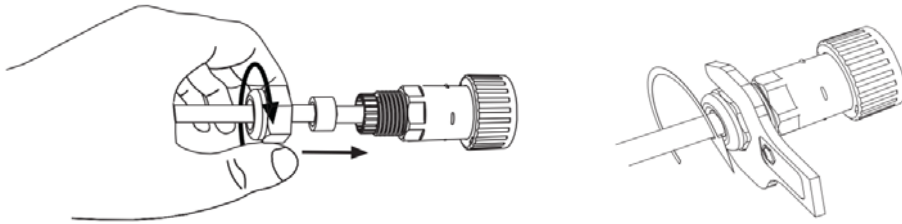
### ④プラグ側の組立

図のように配線をして、端子ネジをマイナスドライバーにて締付ける。(ドライバー先端幅は3mmが推奨です。)  
結線した端子台をプラグに差し込み、左へ回して端子台をロックする。

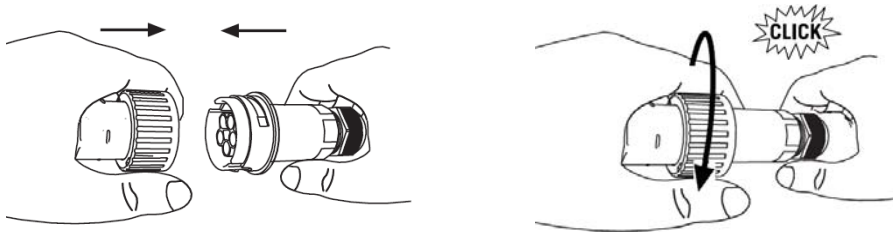


⑤ゴムブッシュを奥まで確実に取付け、ケーブルグランドのキャップを締付ける。

締付工具「6000337BC」または、プライヤー等を使用し、ケーブルが動かなくなるまで締付けて下さい。

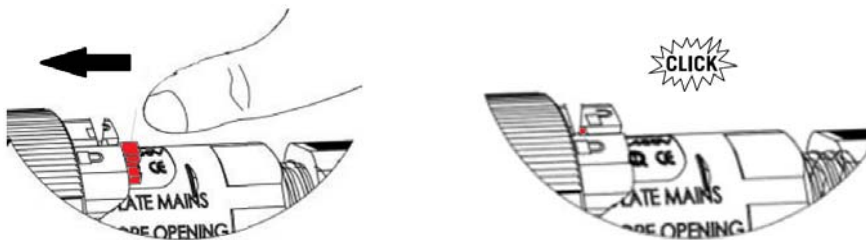


⑥プラグ側とソケット側を差し込み、ソケット側のリングを締め込む。



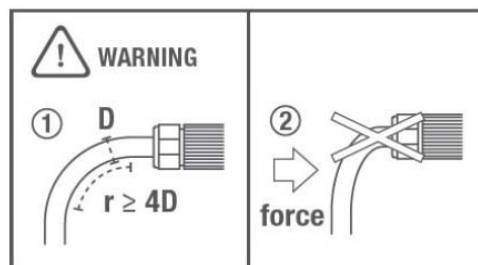
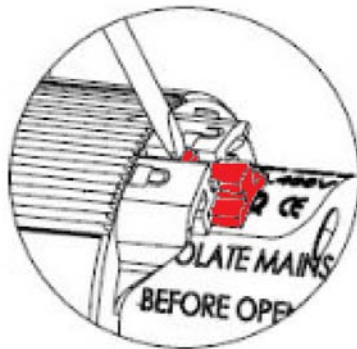
⑦ロックスライダー(赤い部品)を矢印の方向へ押す。

「カチッ」と音が聞こえたり、感触があればロック完了です。



ロックの解除方法

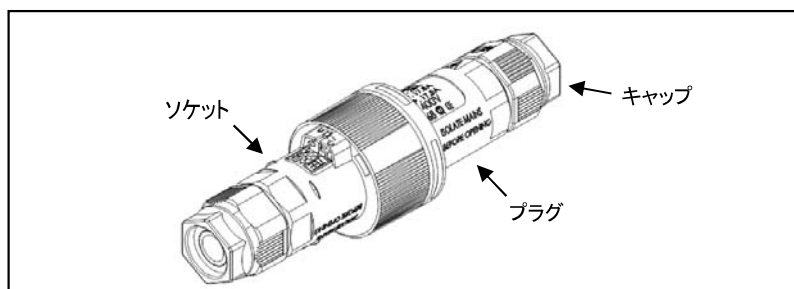
マイナスドライバー等で、ロックスライダー(赤い部品)をゆっくりと引き出して、ロック解除位置にします。



① 配線時、ケーブルの曲げ半径はケーブル直径の4倍以上にして下さい。

② コネクタに衝撃が加わらないように使用して下さい。

## THB405-8P 取扱説明書



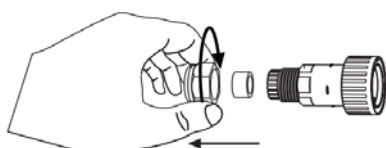
### 注意事項

- ・電源電圧の印加中は、感電の恐れがありますので端子部に触れないで下さい。
- ・電線の接続や取外しは電源を切って行って下さい。
- ・安全性の面から、1次側をメス(ソケット側)、2次側をオス(プラグ側)になるように配線して下さい。
- ・保護等級の範囲内でご使用下さい。

### 作業手順

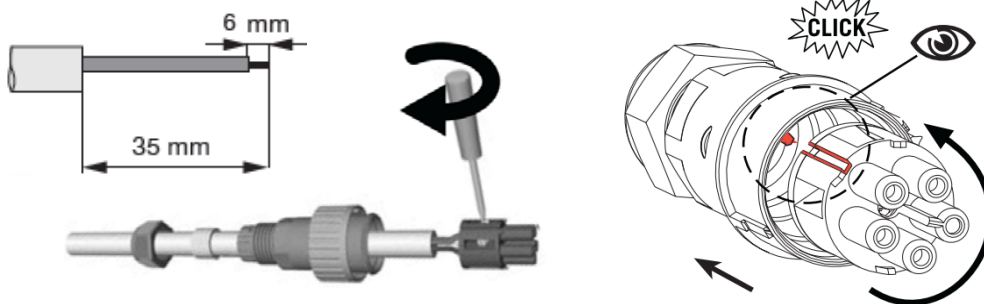
#### ①配線の準備

キャップを緩め、ゴムブッシュを取り外し使用するケーブル外径に調整する。



#### ②ソケットおよびプラグの配線と組立

図のように配線をして、端子ネジをマイナスドライバーにて締付ける。(ドライバー先端幅は3mmが推奨です。) 端子台にある溝とソケット内側を合わせて、結線した端子台をソケットに差し込み、左へ回してロックする。



オプション部品 — 端子取付工具「600052600」の使用方法 —



端子取付工具を差し込む

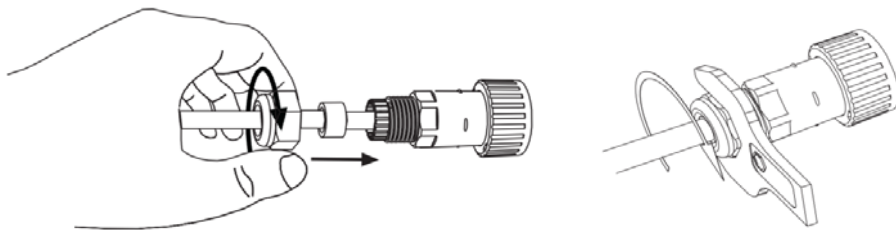


反時計回りに回して固定する

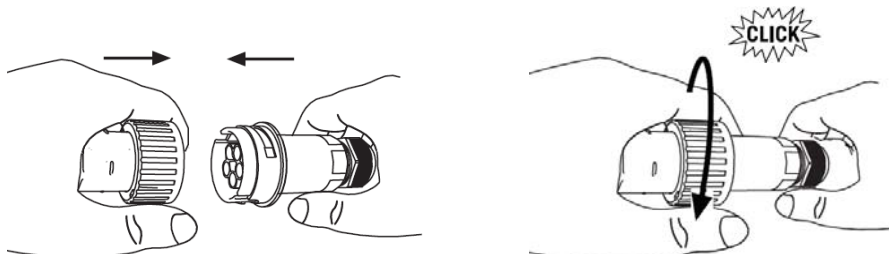
8Pの端子台を固定する際に使用する、端子台取付工具です。  
端子台を本体に挿入した後、反時計回りにカチッと音がするまで回してください。

③ゴムブッシュを奥まで確実に取付け、ケーブルグランドのキャップを締付ける。

締付工具「6000337BC」または、プライヤー等を使用し、ケーブルが動かなくなるまで締付けて下さい。

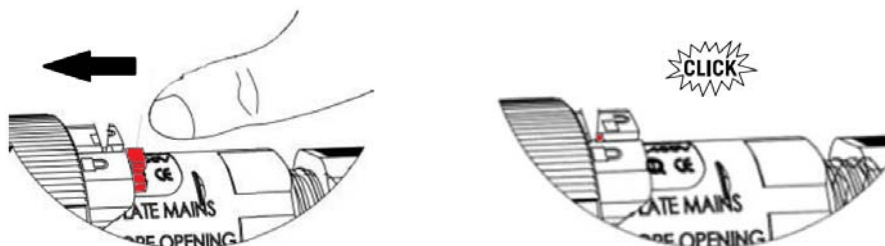


④プラグ側とソケット側を差し込み、ソケット側のリングを締め込む。



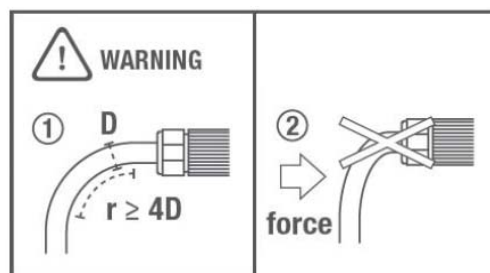
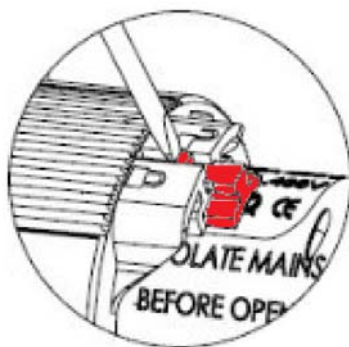
⑤ロックスライダー(赤い部品)を矢印の方向へ押す。

「カチッ」と音が聞こえたり、感触があればロック完了です。



ロックの解除方法

マイナスドライバー等で、ロックスライダー(赤い部品)をゆっくりと引き出して、ロック解除位置にします。



- ① 配線時、ケーブルの曲げ半径はケーブル直径の4倍以上にして下さい。
- ② コネクタに衝撃が加わらないように使用して下さい。